

# 所沢のあすを考える

第9回

## 市民フォーラム



私たちは所沢市に住んでいて、市の将来をどのように描いているでしょうか。私たちが漠然と抱いている不安を「あす」の確かな道筋に変えていきませんか。選挙選の前半が終わりました。市政に関心を持ち参加していくきっかけになったでしょうか。**あなたの熱意で、市政を変えましょう！**さまざまな課題（裏面参照）を持ちより参加をお待ちしています。

### 【テーマ】所沢市の財政を検証しよう ～町に住み続けるための財政とは～

所沢市の人口は現在34万人ですが近い将来減少していくと予測されています。その内訳は、高齢者は増加し、働き手となる年齢層と子供は減少していきます。他方で国の財政も余裕はなく財政支援はそれほど見込めません。また、子育てや介護といった給付は増加する一方なので財政運営は厳しさを増していくと予想されます。

こうした中で市はどのような経営をしていけばいいのか、市議会議員の意見を受けながら解決方向を模索していきましょう。

市の税収や国・県からの補助金、市の借金、お金の使い方などを検討し、所沢がより豊かに、住みやすい環境を促進していくために私たちができることを考えていきましょう。

日時：**7月28日 日曜**  
**午後2時～4時**

場所：所沢市中央公民館  
学習室1・2号

主催：所沢のあすを考える  
市民フォーラム

事務局 070-5029-1300（栗田）



所沢駅西口、西所沢駅東口、航空公園駅西口から各々徒歩15分

## 「所沢のあすを考える市民フォーラム」ニュース

第8回市民フォーラムは2019年6月22日（土）18時半から20時半、中央公民館学習室1・2号室にて開催されました。

今回のテーマは「『所沢市の介護保険制度をご存知ですか？』～実情と改善方向～」と題して市の介護をめぐる問題に焦点をあてて議論しました。

初めに会員の時田勝氏（元社会医療法人社団健生会（立川市）常務理事・介護事業部長）にお話しをお聞きしました。

氏は介護保険法の制定以前から法案策定に尽力されてきたことを述べられました。以降介護事業にかかわってきた経緯を述べられたあと、所沢市で介護に携わっている現場の声をいくつか受けたうえで問題点をまとめ、政策案を当フォーラムに提出していただきました。今回はその政策案の内容を非常にわかりやすく話されました。

①介護保険の普通徴収での滞納率が金額ベースで13.5%、人数ベースで21%（平成29年度）あり、制度に構造的な問題があります。

②保険料の設定が、標準とされている保険料は59,600円（年額）ですが、この経済水準は「住民税本人非課税の人」と法令によって定められています。憲法25条の「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」が脅かされないように住民税が非課税とされる生活水準なのに、さらに徴収されるのは憲法に抵触しているのではないのでしょうか。

③また減免対象者が介護サービスを利用した場合、先にサービス提供事業所に利用料を支払い、その後減免額を市に請求することになっており、負担がおおきいです。減免後の額を支払う制度にすべきではないのでしょうか。

④多くの事業所では介護職の確保に困難を

極めています。近年重視されている訪問看護師やリハビリテーションに従事するセラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）が不足しています。介護職初任者研修の受講料補助は埼玉県でも行っていますが、その補助率は1/2（上限3万円）となっています。市としては県の補助制度を利用しても自己負担となる部分にさらに補助をすることにより、いっそう介護職資格を取得し就労することを促進していくべきです。

⑤また、看護師やセラピストなど医療職の介護分野への配置や就労を促進するために、介護の役割や働き甲斐に関する啓発・交流にもとりくんでいく必要があります。

⑥要介護認定申請に伴い実施される訪問調査は現行では平日しか実施されていないので、立ち会う家族が仕事を休まざるを得ない事態も少なくありません。家族の負担軽減のために、希望する場合には土曜日にも実施してほしいです。

その後、意見交換に入りました。要介護者本人や同居家族に精神疾患等（認知症、ひきこもり・適応障害など）のある方が増えており、ケアマネージャーや介護サービス担当者等が精神保健福祉機関等と連携をしていくケースが多くなっています。ところが必要に比して対応機関の体制が弱く、とりわけ所沢市には保健所はなくなってしまいました。

また介護のためのバリアフリー化の支援策など多くの意見がでました。

所沢市では従来、軽度の介護者に対しての介護保険給付であった訪問介護と通所介護サービスが市の「介護予防・日常支援総合事業」に移行していますが水準はほぼ同様になっており、大きな問題は起こっていません。しかし、制度の検討時期に改変が加えられる可能性があり注視いく必要があります。

### フォーラムで課題とする「あすのための」主な政策

- ★子ども・教育環境と市政を考える～エアコン、保育園、学童
- ★介護・福祉と市政を考える★エネルギーの地産地消と市政を考える～市の産業育成
- ★市の人口問題と将来について考える～少子・高齢化・生産人口の減少
- ★街づくりと地域コミュニティの在り方について考える～公共施設の再編とコミュニティ
- ★住民自治と市政のガバナンスについて（市民参加と行政・議会の関係）
- ★市の財政からみた所沢市
- ★市の民主主義や平和と安全に対する在り方
- ★男女共同参画、マイノリティーについて市政の在り方